

第57回揖斐郡消防操法大会

～揖斐川町消防団 小型ポンプの部優勝 県大会へ出場～

6月17日(日)、市場グラウンドで、第57回揖斐郡消防操法大会が開催されました。

大会には揖斐郡内の消防団から、小型ポンプの部に13チーム、ポンプ車の部には10チームが出場し、日頃の訓練の成果を競い合いました。大会の結果は次のとおりです。

《小型ポンプの部》

優勝	揖斐川町消防団	大深分団
準優勝	揖斐川町消防団	揖斐分団
3位	揖斐川町消防団	北方分団

《ポンプ車の部》

優勝	大野町消防団
準優勝	揖斐川町消防団
3位	揖斐川町消防団



▲高レベルな操法が披露されました。



▲ポンプ車の部準優勝 脛永分団



▲小型ポンプの部優勝 大深分団

また、8月5日(日)には、羽島市運動公園多目的広場(羽島市)で、「消防感謝祭」第61回岐阜県消防操法大会が開催されます。揖斐郡を代表して、揖斐川町の消防団が出場します。大会でのご活躍を期待しています。

坂内地区土砂災害防災訓練

～災害に強いまちづくりを目指して～

土砂災害が発生したことを想定した防災訓練が6月24日(日)、坂内地区で行われました。

訓練には、坂内地区の住民の皆さん約400人が参加し、各地域で避難訓練を実施。メイン会場となった坂内交流センターには、現地災害対策本部が設置されました。

会場では、消防団による土のうこしらえ、揖斐川町災害救援ボランティアによる土砂除去、揖斐郡消防組合による乗用車からの救出などの訓練が展開されました。

訓練終了後には、防災講演会も行われ、参加者は、防災意識をより一層高めていました。



▲1次避難の様子



▲防災講演会の様子



▲揖斐郡消防組合による事故車両救出訓練



▲塗装補修作業の様子

消火栓塗装補修ボランティア

～ 揖斐川町水道組合 ～

6月8日(金)、揖斐川町水道組合員の15社15人が老朽化した消火栓の塗装を補修する塗装補修奉仕活動を行いました。

このボランティア活動は、平成22年度年から始まり、今年で3年目となります。この日は、大和、北方地区で約80基の消火栓の塗装補修を行いました。

今後も活動は継続され、今後3年間で揖斐川町全域の老朽化した消火栓の塗装補修を完了する予定です。

叙勲(旭日単光章)受章

2月8日(水)に亡くなられた内藤修さん(春日六合)が旭日単光章を受章され、宗宮町長よりご家族へ伝達が行われました。

内藤さんは、昭和46年4月から昭和58年4月まで、3期12年の永きにわたり旧春日村議会議員として在職され福祉・教育文化の向上、産業経済基盤の充実等に多大な貢献をされました。

特に昭和54年5月から3年間副議長として議会の円滑な運営に尽力されました。

これら生前の功績が認められ、今回の叙勲の受章となりました。この多大な功績に対し、敬意を表しますとともに、心からご冥福をお祈りします。



▲ご家族へ伝達が行われました

揖斐郡・神戸町ピースウォーク

～ 核兵器のない世界をめざして ～

6月15日(金)、核兵器廃絶や戦争反対を訴えて行進する「ピースウォーク」が揖斐郡3町と神戸町で行われ、揖斐川町では、真教寺(三輪)から役場までを約30人が行進しました。

この取り組みは、東京から広島までを市民団体がつなぐ第54回原水爆禁止国民平和行進の一環です。

宗宮町長は、「半世紀前から続けられている国民平和行進に敬意を表します。」と話し、「核兵器のない平和で公正な世界を」と書かれたペナントを参加者に手渡ししました。



▲ピースウォークの様子(役場駐車場にて)

谷汲門前歌謡ショー

～ ぎふチャンラジオ公開生放送 ～

6月16日(土)、谷汲サンサンホール(谷汲名礼)で、ぎふチャンラジオ公開生放送「谷汲門前歌謡ショー」が行われました。

歌謡ショーには、演歌歌手の伍代夏子さん、山本あきさん、そして揖斐川町出身の松田敏来さんが出演し熱唱しました。

歌謡ショーの合間には、揖斐川町商工会長 田中良忠さんや谷汲門前街並みづくり委員会委員長 今村博正さんらがステージに上がり、町の豊かな自然や歴史・伝統文化などの魅力を紹介しました。



▲観衆の声援に応える出演者たち

認知症を学ぶ

～北方小学校～

6月20日(水)、北方小学校6年生を対象に、「認知症サポーター養成講座」が開催されました。

講師に、春日診療所長の太田浩おたひろしさんを招き、認知症の方とどのように接したら良いのかを模擬体験を交えながら学習しました。

児童からは、「3世代家族で暮らしています。おじいちゃん、おばあちゃんが困ったり悲しんだりしないように、優しく接したいと思います。」などの感想が聞かれました。

揖斐川町の将来を担う子どもたちが「認知症」を正しく理解することで、高齢者を地域で見守る取り組みが更に推進されることを期待します。



▲模擬体験で認知症について学ぶ児童たち

自転車防犯点検

～揖斐高校MSリーダーズ～

6月22日(金)、揖斐高等学校のMS(マナースピリット)リーダーズ10人が、自転車の盗難防止を呼びかけるため、養老鉄道揖斐駅の駐輪場で自転車の防犯点検を行いました。

揖斐警察署によると今年に入ってから、駅駐輪場などにおける自転車盗難や自転車を壊すなどの被害が多発しており、中高生の被害が多くを占めるようです。

生徒たちは、自転車の施錠確認や防犯登録の有無をチェックし、「点検カード」をハンドルに付け、「盗難にあわないような管理や意識付けが大切だと思います。」と話していました。



▲点検カードで防犯を呼びかける生徒たち

おもしろ科学の会

～科学の不思議がいっぱい～

6月23日(土)、揖斐川町中央公民館で「おもしろ科学の会」が開催され、約200人の子どもたちが実験や工作を楽しみ、科学の不思議を体験しました。

7年目となる今年は、岐阜大学教育学部の学生17人がスタッフとして7つのブースを運営しました。

午前中は大ホールで液体窒素を使った実験などが行われ、午後には風船とCDを使ったホバークラフト、洗濯のりで作るスライム、ペットボトルで作る空気砲など、色々な科学工作の教室が開かれました。参加した子どもたちは、興味津々で科学の楽しさを満喫していました。



▲CDと風船で作るホバークラフト

コスモスの種まき

～農村環境の保全～

6月24日(日)、上ミ野地区の休耕田でコスモスの種まきが行われました。

この取り組みは、地域の共同による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上を目的とするもので、町内各地域で組織的な活動が行われています。

今回の活動は、上ミ野地区の東部環境保全事業委員会(東部会)が農村環境保全花かざり事業として実施。地域の住民約40人が、約8200㎡の田んぼにコスモスの種をまきました。

東部会の細野利男ほののとしお会長は、「きれいに花が咲くのを楽しみにみんなががんばっていきます。」と話されました。

コスモスの見ごろは、9月中旬～10月上旬の予定です。



▲地域のみんなでコスモスの種まき



▲揖斐川中での学習面談

揖斐川中学校と北和中学校では、中高一貫教育の推進として、県立揖斐高等学校と連携して教育活動を行っています。

6月26日(火)には北和中学校で、28日(木)には揖斐川中学校で揖斐高等学校の教師が中学3年生の生徒を対象に学習面談を行いました。

生徒たちは、進路を考えるにあたり、日常の学習について助言を受けられるだけでなく、面談時の礼儀作法も身につけることができました。緊張した様子で面談を受けていましたが、高等学校進学に向けて学習面の悩みなどを相談できたこともあり、卒業後の進路に改めて意欲を示していました。

中学と高校の連携教育

～高校教師から中学生に助言～



▲ひのき林の中に広大なゆりの園が広がります

6月10日(日)、谷汲ゆり園がオープンし、今年は、50種類30万球のゆりが来場者を出迎えました。

6月17日(日)と24日(日)には、ゆりまつりが開催され、早咲きのスカシユリ系の花が鮮やかに園内を彩りました。会場内では、マンドリンの演奏やおば太鼓が披露され、カラオケ大会も行われました。

ゆり園は、谷汲大洞地区の皆さんが力をあわせて管理しています。平成8年の開園以来、少しずつ整備が進み、現在では、3ヘクタールのゆりの園が来場者を楽しませており、6月初旬～7月中旬にかけての人気観光スポットとして定着してきました。

50種類30万球のゆりがお出迎え

～谷汲ゆり園～



▲夜叉ヶ池を目指して出発する登山客

揖斐川町坂内と福井県境にある夜叉ヶ池(標高約1100メートル)が6月30日(土)、山開きされました。昨年に続き、今年も残雪が多く、例年よりも1か月遅い山開きとなりました。

夜叉ヶ池登山口で、安全祈願が行われると、約500人の登山客が夜叉ヶ池を目指し、山道を一步步踏みしめながら登りました。この日は前日までの雨も上がり、絶好の登山日和でした。

登山道から夜叉ヶ池までは、片道3キロメートルのコースですが、登山される際には、体調を十分整え自分に合った登山をお願いします。

夜叉ヶ池山開き

～伝説の池を目指して登山～



▲養老鉄道揖斐駅での街頭啓発

7月の「社会を明るくする運動(法務省主催)」および「青少年の非行・被害防止全国強調月間(内閣府主催)」に併せて、7月2日(月)、いびプラザ前と養老鉄道揖斐駅で街頭啓発活動が行われました。

保護司会、更生保護女性会、揖斐川※BBS、青少年育成推進員の皆さんに加えて、県立揖斐高校のMSリーダーズの皆さんが、啓発用品や、チラシを配布し、運動を呼びかけました。

私たち住民一人ひとりが関心を持ち、それぞれの立場で関っていくことで非行や犯罪のない明るく住み良い地域にいきましょう。

犯罪や非行のない社会へ

～街頭啓発活動～

※ BBS : Big Brothers and Sisters Movement の略